

## PowerPath の基礎 – Self Study

## コース概要



## コース番号:

MR-9WP-PWRPFD-JPN

## コース・タイプ:

自習教材

## 期間

1 時間



このコースは  
EMC Proven Professional  
プログラムをサポートしています



EMC<sup>2</sup>、EMC、および where information lives は、EMC Corporation の登録商標です。他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

© Copyright 2008 EMC Corporation.  
不許複製 1/06

EMC エデュケーション・サービス

最終変更日時: 2009 年 8 月 27 日

## 概要

この基礎レベルのコースでは、PowerPath の概要と、PowerPath がどのような面で EMC ソリューションに欠かせない要素であるのかを説明します。主な説明事項は、PowerPath に関する用語、機能、アーキテクチャ、オペレーション原理、管理方法です。PowerPath のフェイルオーバーおよびロード・バランシングのポリシー、オペレーションなどの説明も含まれています。

このコースは、EMC Proven Professional のアソシエイト・レベルの認定をサポートしています。

## 受講対象者

このコースは、次の業務に携わる方を対象としています。

- EMC PowerPath を使用して Symmetrix/CLARiX ベースのストレージ・インフラストラクチャの可用性とパフォーマンスを最大にする方法についてのパートナー/顧客へのトレーニング
- EMC 製品に関する技術的なコンサルティングとサポート
- 顧客のビジネスの技術的要件の解析
- EMC 製品の価値の見極め
- ストレージ・ソリューション・アドバイザとしての顧客との共同作業
- PowerPath の特徴と機能に関する概要の把握

## 受講前提条件

このコースの内容を理解し、コースを修了するには、適切な知識/スキルを習得している必要があります。必要な知識は、次のとおりです。

- 一般的な IT ストレージ管理の概念
- ILM(情報ライフサイクル管理)の概念および原理についての基本的な理解

受講前提条件となるコースの一覧については、EMC エデュケーション・サービスのラーニング・マネジメント・システムを参照してください。

## 学習目標

## 学習事項:

- PowerPath のデバイスと概念
- PowerPath ドライバがアレイ・デバイスへの複数のパスをサポートする仕組みについての説明
- PowerPath がサポートする環境の列挙
- PowerPath のライセンスに関する説明
- ストレージ環境における PowerPath の機能とメリット
- 新しい PowerPath のリリースに含まれる機能の特定
- PowerPath の管理に使用するユーザー・ツールの列挙

# PowerPath の基礎 – Self Study

## コース概要



### コース番号:

MR-9WP-PWRPFD-JPN

### コース・タイプ:

自習教材

### 期間

1 時間

## モジュール

各モジュールは、コースの目的に対応するように構成されています。このコースでは、次のトピックを取り上げています。

- PowerPath のアーキテクチャとオペレーション原理
- PowerPath のビジネス・ジャスティフィケーションのメリット
- PowerPath の特長と機能
- PowerPath 管理ツール

## 実習

実習では、学習した内容を確認します。このコースには実習はありません。

## 実力テスト

実力テストでは、学習した知識やスキルを確認します。このコースの受講後にはオンライン・テストがあります。



このコースは  
EMC Proven Professional  
プログラムをサポートしています



EMC<sup>2</sup>、EMC、および where information lives は、EMC Corporation の登録商標です。他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

© Copyright 2008 EMC Corporation.  
不許複製 1/06

EMC エデュケーション・サービス

最終変更日時: 2009 年 8 月 27 日